

第 章 プレスリリースに見る OA 機器の技術動向

- 1 MFP の技術動向

伊藤 昇*、岡本 弘之*、北岡 義隆*、重廣 清*、田坂 滋章*

1. 調査方法

2003年1月 - 2003年12月の間に、新聞、雑誌、文献、各社ホームページなどから、MFP 製品を調査し、技術動向をまとめた。調査対象は昨年同様、キヤノン・京セラミタ・コニカミノルタ・シャープ・東芝テック・富士ゼロックス・パナソニックコミュニ

ケーションズ・リコーとした。表1からわかるようにキヤノン社パーソナルコピーを除き、全てデジタル機である。出荷台数はまだアナログ機が結構あるが、一年以上前の機種をそのまま出しているのが現状である。以下に本年の MFP を取り巻く環境変化、マシン特長の動向等について述べる。

【表1】 2003年発売新製品 PPC のデジタル機比率

メーカー	新発売機種数	区分別機種数				デジタル機 (%)
		アナログ機	デジタル機			
			モノクロ機	カラー機	計	
キヤノン	17	2	11	4	15	88
京セラミタ	7	0	2	5	7	100
コニカミノルタビジネステクノロジーズ	19	0	12	7	19	100
シャープ	9	0	9	0	9	100
東芝テック	6	0	4	2	6	100
富士ゼロックス	20	0	17	3	20	100
パナソニックコミュニケーションズ	2	0	2	0	2	100
リコー	18	0	15	3	18	100

2. MFP を取り巻く環境

MFP を取り巻く環境で最も重要なキーワードは、ブロードバンドに代表される加速する高速通信である。インターネット環境が充実して誰でも簡単にアクセスできる中で、出力機である MFP もカラーが当然ということになる。また MFP 自体が単なる出力機の役割から、スキャナー・サーバー・FAX などの機能を備え、組織内のネットワーク機の中心的な役割機能が加速してきている。

二つめはパソコンによる文書編集が年々簡単になり、各種印刷物を印刷専門企業ではなく個人が行う時代になっている。これに従いコピーもプロダクションおよびオンデマンド印刷領域への進出が顕著となっている。高速フルカラータンデム機や 100ppm 以上の高速

モノクロ機が活発に上市される傾向は、その領域の期待を物語っている。

またオフィスユースや SOHO 対応の需要が年々増加しているため、コンパクト化が著しくなっている。カラー MFP が僅か数年前のモノクロ機並みの大きさになっている。

オフィスユースの一方で、DTP やグラフィックなどプロ向けの為の高画質化の要求もあいかわらず大きくなっている。トナーの小径化や画像処理技術の進歩はそれに対応している。

それにも増して注目されているのが環境対応である。これは MFP のみならずプリンタは固より産業全体がその傾向にある。環境対応技術は本報告書で扱うテーマに関連する技術のかなりの部分を占める。ま

*技術調査小委員会委員

各社ホームページでも“新トナーの開発によりCO₂を何%削減した”とかいった内容の記事が多く扱われている。

最後に商品では永遠の課題であるが、低コスト化である。印刷との競争もあるが、一枚当りのコピーコストは年何%というように常に一定割合で下がりつづけている。また本体価格も下がりつづけている。業界初の低コストカラーマシンとか交換なしの消耗品とかが売りの目玉になっている例が多い。

以上のような観点から各社それぞれにスポットを当てて濃い文句に差別化をしながら新製品を上市してきている。

3 . カラー M F P の技術動向

2003年発売の新製品に関する技術動向について列記する。

(3 - 1) ネットワーク化と複合化

各種ネットワークとの接続による情報処理やワークフローの改善提案が伸張した。例えば、世界標準の HP PCL6 をはじめ、多彩な環境に対応する豊富なプリンタエミュレーションを搭載したり(京セラミタ KM-C850、KM-C2630/C2630D)、高速ネットワークによる文書管理、送受信などサーバー機能、FAX 機能を備えたり(コニカミノルタ Konica Minolta シリーズ 8050)、「インターネットファクス」や「スキャン to E-Mail」など、多彩な通信機能を搭載している(リコー imagio Neo C325、imagio Neo C385)。また、文書システム「Ridoc Document System」とのシームレスな連携によりカラーの紙文書と電子データを一元的に管理し、オフィスの情報の共有と活用を推進したり、「スキャン to フォルダー」により、スキャンした紙文書をネットワーク上の共有フォルダーに直接保存できるなど、ワークフローの改善を提案したり(リコー imagio Neo C380 モデル 75)、「E-mail Print」機能で、電子メールで印刷ファイルのデータを転送し遠隔地へ出力して、印刷業務の効率を大幅に向上することを提案している(キヤノン カラーレーザーコピー

CLC1110)。

(3 - 2) 高画質化

高解像露光技術

富士ゼロックス DocuColor 1256 GA は面発光型半導体レーザーVICSEL の採用により、カラーレーザーでプリント解像度リアル 2,400dpi を実現。

画像処理技術

富士ゼロックス DocuColor 1256 GA は上記VICSELを使用した画像書き込み部を制御するために、高精細なスクリーン処理を高速に実行する画像処理チップ CLAPPER を開発し、美しいハイライト表現、滑らかなグラデーションなど印刷に迫る高画質と、画質維持制御を可能にしている。また、キヤノン CLC1110 は、温度・湿度の変化による色味変動を抑制する画像処理技術「ARCDAT」を搭載して安定した画像出力を実現、高品位かつ低コスト簡易ブルーフを出力。グラフィックアーツ向けフルカラー複写機。クリエイティブのさまざまなニーズに応える。企画・デザインから DTP・プリプレスまで対応している。

(3 - 3) 高生産性

中速機(16ppm以上)ラインアップの拡充

カラー/モノクロ毎分 39 枚の高速フルカラー複写機(キヤノン、CLC3900)、両面毎分 28 枚のデジタル融合機(リコー、imagio Neo C325、imagio Neo C385)。また、高耐久性、高信頼性を実現した毎分 26 枚の長寿命アモルファスシリコンドラム搭載機(京セラミタ、KM-C2630/C2630D)、高速性能と高耐久性を実現したカラー毎分 15.5 枚、モノクロ毎分 68 枚の A-Si ハイブリッドエンジン搭載機(キヤノン Color image RUNNER iRC6800/C6800N)など。

高速機(51ppm以上)

毎分 51 枚のオンデマンド印刷にも対応した高性能・高画質プロダクションフルカラー MFP(コニカミノルタ、8050)、2.2GHz Intel®Xeon™ プロセッサ搭載の Fiery EXP6000 カラーサー

パー採用によりバリアブルプリントを高速化した高速カラー機（富士ゼロックス Color DocuTech 60 V）などがある。

（ 3 - 4 ） 操作性

ウォームアップタイムの短縮

東芝テック e-STUDIO3511/4511 は Twin IH Fusing System for Color 搭載により、ウォームアップ 40 秒を達成。

環境対応

2006 年施行の欧州環境規制「RoHS 指令」を先取りした高速・高耐久モデルとして、キヤノン imageRUNNER iR C6800）がある。

大判複写

ツインカラーの大判複写機。A2 サイズ対応、高速ネットワークスキャナ、大容量スキャンデータ用サーバー機能、1200dpi 対応などの特長を持つ（コニカミノルタ Konica 6535、DiALTA Di305W）。

4 . モノクロ MFP

2003 年発売の新製品に対する技術動向について列記する。

（ 4 - 1 ） デジタル化

2003 年発売新製品のアナログ機は、昨年に続きキヤノンのファミリコピアの 2 機種のみであった。ファミリ向けの機種はこの機種のみであり、従って SOHO 以外の機種は全てデジタル機となっている。

（ 4 - 2 ） ネットワークと複合化

ソリューション対応

オフィスでの生産性を高めるために、ドキュメントに対するワークフローの改善、効率管理、コスト削減が企業の重要なテーマになっており、各社からデジタル複合機とネットワークを活用した様々なソリューションが提案されている。例えば、スキャンデータを本体に内蔵された大容量のハードディスクに保存してサーバーのようにネットワーク上のパソコンから閲覧を可能とするサーバー機能、ネットワークスキャナ機能、インターネッ

ト FAX 機能、LAN 上のパソコンで作成した文書を直接 FAX 送信または E メール可能な簡易メールソフト機能、スキャン to E-mail 機能 などがある。また、リコーの imago Neo 452 シリーズでは、読み取った文書をネットワーク上のパソコンの共有フォルダに直接保存することを可能とするスキャン to フォルダ機能を搭載し、紙原稿の電子化の利便性を図っている。

コントローラの更なる高速化

プロセッサの高性能化、大容量メモリの搭載、SDRAM から CPU のプログラムを実行などにより、写真などの大容量データの高速処理を実現している。

アプリケーション開発環境

キヤノンの imageRUNNER iR6060i では、Java 言語で開発されたアプリケーションソフトを実行させる独自のプラットフォーム MEAP を搭載。MEAP 対応のアプリケーションソフトをインストールすることで、ニーズに合わせて機能を拡張することが可能となる。

（ 4 - 3 ） 高画質化

リコーが新製法の重合トナーで約 5 ミクロンのトナーを商品化している。コニカミノルタでも 7272/7255 で 6.5 ミクロンの重合トナーを採用しており、カラー複合機だけでなくモノクロ複合機においても、重合トナーの採用及びトナーの小粒径化が進んでいる。また、ハード面でも True1200dpi の高解像度を搭載した機種が各社から発売されている。

（ 4 - 4 ） 高生産性

デジタル複合機のセンターマシン化により高生産性の追求がなされ、各社より高速機（61ppm 以上）が多く発売された。（京セラミタの KM-7530、コニカミノルタ 7272、シャープ AR-625S/705S、富士ゼロックス DocuCentre659/719、リコー imagoNeo602/752）。更に、京セラミタの KM-7530、コニカミノルタ 7272 などでは、2 台連結により 2 倍の高速出力が可能としている。また、後処理機能においては、富士ゼロックスから発売された

DocuCentre1015 の、パンチ、中綴じ製本、各種折り工程を含めた高速一貫処理を実現したフィニッシャーを始め、出力速度が 50～70ppm の機種においても、中綴じ製本が可能など高度なフィニッシャー機能を搭載した機種が増えている。

(4-5) 操作性

マシンインターフェイス

操作パネルでは、視認性および操作性の優れた大型ワイドタッチパネルや、見やすくわかりやすいビジュアル表示など、誰でも気持ちよく使用できるユニバーサルデザインを採用した機種が各社から発売されている。また、富士ゼロックスの DocuCentre402 では、音声ガイド機能、光と音声でファックス通信やトラブル、操作方法を知らせる機能を搭載し、ヒューマンフレンドリーを訴求している。

プリンタドライバ

キヤノンでは、共通のドライバでプリントアウトが可能な業界標準のプリンタドライバ「BMLinkS」への対応を行った imageRUNNER iR6060i を発売している。

(4-6) 広幅化

広幅サイズ対応のデジタル複合機は、キヤノン iR700W/750W(A2)、コニカミノルタ Konica6535(A2)、DiALTA Di305W(A2)、リコー imagio Wide 6020 シリーズ(A0) が発売された。A2 サイズから A0 サイズまで、CAD、ポスター、新聞等の出力用途で、毎年数機種が商品化されている。

(4-7) セキュリティ

デジタル化、ネットワーク化の進展に伴い、セキュリティ対策が益々重要になってきており、各社から様々なセキュリティ機能を搭載したセキュリティキット(ネットワーク上でのアクセス制限機能、ハードディスク上書き消去機能、電子データの暗号化機能、スキャン画像の電子送信メール履歴の把握機能等)が発売されている。また、リコーでは imagioNeo602 シリーズで業界初の不正防止機能地紋印刷機能及び不正コピーガード機能を搭載した商

品を発表している。

(4-8) その他

フルカラーキャナ搭載

シャープでは AR-200M/160M に、本体がモノクロ複写機にも関わらず、業界初の A3 サイズフルカラーキャナを標準搭載している。カラー文書の電子ファイリングができるなど、簡単にドキュメントマネジメントシステムを構築することが可能としている。

5. アナログ機関連の動向

キヤノンよりパーソナルコピー機の FC-500/520 が発売された。昨年発売された FC260 の主特徴である、オンデマンド(サーフ)定着、オゾン発生を抑えたローラ帯電/転写、コンパクト設計により縦置き収納が可能、環境配慮の設計(部品点数を削減、プラスチック部品の材質表示)などはそのままに、曲線フォルム/花びら型トレイの採用/色を2色用意するなど、デザインで特徴を出している。

6. エコロジー対応

省エネルギー対応は今やトレンドとなっている。とりわけ最もエネルギーを使う定着に関しては、キヤノン・東芝テック・パナソニックコミュニケーションズから IH 定着方式が相次いで上市され、キヤノンや富士ゼロックスからはベルト定着による待ち時間短縮技術が定着している。また殆どの機種が Blue Angel Mark や Energy Star など環境対応の認証取得をしており、もはや常識となっている。

リユースあるいはリサイクル関連も相変わらず進められており、富士ゼロックスの DocuCentre 507MD や DocuCentre 507CP-MD では新規部品を30%以下に抑え CO₂量75%削減を達成している。京セラミタの KM-1620、-7530 その他数機種で、パーツの長寿命化により交換部品数削減を行っている。京セラミタでは、他社機だと交換消耗品である感光体の機械寿命化を達成しており、注目される。

またパナソニックコミュニケーションズの

DP-3010,-2301 や東芝テックの e-STUDIO-3511, -4511,-350,-450 では鉛フリー、クロムフリー、その他重金属フリートナーを達成している。なおトナーの重金属フリーは他のメーカーでも主流となっている。

また 5 章のアナログ機の部分でも述べられているが、オゾンレス帯電がキヤノン社を中心として広がりを見せている。

なお調査表には現れてこないが、この 2 年ほどの間のトナーの小径化傾向は消費量低減につながり、コピーコスト低減だけでなく、環境負荷低減にも寄与している。

公害のような有害物質流出は例外として、今ほど環境に対して注目が集まることはなかった。環境は利益に繋がらない時代からもはやビジネスの大きな一角を占める時代になった。また環境に配慮しない製品はもはや市場に受け入れられないようになり、これからも技術アイテムとしてますます重要且つ拡大してゆくであろう。

参考文献

- 1) 社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会編
「平成 16 年 事務機械の需要予測」(平成 15 年 12 月)

第 章 プレスリリースに見る OA 機器の技術動向

2003年複写機新製品の主たる特長

会社名	主たる特長	搭載機種
キヤノン	1. カラー/モノクロ毎分39枚の高速フルカラー複写機	CLC3900
	2. グラフィックアーツ向けフルカラー複写機	CLC1110
	3. 温度・湿度の変化による色味変動を抑制する画像処理技術「ARCDAT」を搭載	CLC1110
	4. A2サイズ広幅デジタル複写機	imageRUNNER s iR700W/750W
	5. 毎分15分のネットワーク複合機	imageRUNNER e iR1500F
	6. Javaプログラムの実行環境を搭載した新世代ネットワーク複合機	imageRUNNER iR3350i
	7. A2サイズのネットワーク複合機	image RUNNER s iR900W
	8. パーソナル複写機	ファミリーコピーFC520/FC500
	9. コンパクトな普及モデル	Color image RUNNER iR C3100
	10. 欧州環境規制「RoHS指令」を先取りした高速・高耐久モデル	imageRUNNER iR C6800
	11. 「MEAP」搭載、高速ネットワーク複合機	imageRUNNER iR6060i/iR5160i
	12. ネットワーク複合機	image RUNNER e iR2010/1610
	13. スモールオフィス向けにコンパクトなデジタル複合機	SateraPC1280/1260
京セラミタ	1. 操作部の中段配置によるパネル/キーの大型化と胸内排紙の視認性向上	KM-1620
	2. 600dpiの高解像度による75枚の高速スキャン	KM-7530
	3. モノクロ高速分野へのラインナップ拡充	KM-7530
	4. タンデムキットでの2台連結による高速出力	KM-7530
	5. 5ピントレイ、中とし、パンチの拡張可能な柔軟なフィニッシュ構成	KM-7530、KM-C2630/C2630D
	6. カラー機でのラインナップ拡充	KM-C850typeA/B/C850D、KM-C2630/C2630D
	7. 視認性/操作性に優れた大型ワイドタッチパネル	KM-7530、KM-C850typeA/B/C850D、KM-C2630/C2630D
	8. 多彩な環境に対応する豊富なプリントエミュレーション	KM-7530、KM-C850typeA/B/C850D、KM-C2630/C2630D
	9. パーツの長寿命化による交換部品の削減	KM-1620、KM-7530、KM-C850typeA/B/C850D、KM-C2630/C2630D
コニカミナルタ ビジネス テクノロジーズ	1. ツインカラー、A2サイズ対応、高速ネットワークスキャナ、大容量スキャンデータ用サーバー機能、1200dpi対応	Konica6535、DiALTA Di305W
	2. 600dpi対応モノクロ高速機(72ppm)	7272
	3. 600dpi対応モノクロ中速機(55ppm)	7255
	4. 600dpi対応モノクロ中速機(35~25ppm)	DiALTA3510、DiALTA3510i、DiALTA3010、DiALTA3010i、DiALTA2510、DiALTA2510i
	5. 600dpi対応モノクロ低速機(18~12ppm)	Sitios7318、DiALTA152、DiALTA152i、Sitios7512、Konica6535、DiALTA Di305W
	6. 高速ネットワークによる文書管理、送受信などサーバー機能、FAX機能を備えたフルカラーMFP	7272、7255、8050
	7. モノクロ高速機能を備えた低価格タンデムフルカラーMFP	1135C、1145C
	8. 高速ネットワークによる文書管理、送受信などサーバー機能を備えたモノクロMFP (i はFAX機能標準装備)	7272、7255、DiALTA3510、DiALTA3510i、DiALTA3010、DiALTA3010i
	9. オンデマンド印刷にも対応した高機能・高画質プロダクションフルカラーMFP	8050
	10. 環境に優しい、グリーン購入、国際基準(BAM)をクリア、エコマーク取得	1135C、1145C、7255、7272、DiALTA3510、DiALTA3510i、DiALTA3010、DiALTA3010i、Konica6535、DiALTA Di305W
シャープ	1. 新開発の外部ローラ加熱定着方式	AR-555S、AR-625S、AR-705S
	2. ドキュメントセキュリティシステム	AR-555S、AR-625S、AR-705S
	3. 高速出力	AR-555S、AR-625S、AR-705S
	4. ドキュメントファイリング機能	AR-555S、AR-625S、AR-705S
	5. 省エネ待機時間1W以下	AR-266G、AR-266FG、AR-266S、AR-266FP
	6. コピー、プリンタ、ファックス、スキャナの1台4役	AR-266G、AR-266FG、AR-266S、AR-266FP
	7. データセキュリティ対応	AR-266G、AR-266FG、AR-266S、AR-266FP
	8. 液晶タッチパネル搭載	AR-266G、AR-266FG、AR-266S、AR-266FP
	9. True1200dpi対応の高精彩、高画質出力	AR-266G、AR-266FG、AR-266S、AR-266FP
	10. 最大3人までのスマートシェアリング	AR-200M、AR-160M
	11. 600x1200dpiの高解像度A3サイズフルカラーを標準装備	AR-200M、AR-160M
	12. プrint機能を標準搭載、USB接続	AR-200M、AR-160M
	13. 圧縮技術を応用した独自のSPLCプリンタ機能に対応	AR-200M、AR-160M
東芝テック	1. インターネットFAX機能	e-STUDIO180、e-STUDIO250
	2. 簡易メーリングソフト機能	e-STUDIO180、e-STUDIO250
	3. ネットワークプリンタ機能	e-STUDIO180、e-STUDIO250
	4. GDIプリンタとローカルスキャナ機能	e-STUDIO180、e-STUDIO250
	5. ネットワークカラースキャナー機能	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511、e-STUDIO350、e-STUDIO450
	6. ネットワークファイリングボックス機能	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511、e-STUDIO350、e-STUDIO450
	7. ネットワークプリンタ機能	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511、e-STUDIO350、e-STUDIO450
	8. ネットワークと連携したファクシミリ機能	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511、e-STUDIO350、e-STUDIO450
	9. ブラックと3色カラー分離構造による低廉なランニングコスト	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511
	10. Twin IH Fusing System for Colorでウォームアップ40秒	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511、e-STUDIO350、e-STUDIO450
	11. 大型LCDタッチパネルとアイコン付きボタンとテンプレート機能	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511、e-STUDIO350、e-STUDIO450
	12. デバイス管理、JOB管理ユーティリティ	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511、e-STUDIO350、e-STUDIO450
	13. 国際エネルギースター、グリーン購入法	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511、e-STUDIO350、e-STUDIO450、e-STUDIO180、e-STUDIO250
	14. エコマーク、エコリーフ公開認定商品	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511、e-STUDIO350、e-STUDIO450
	15. 鉛フリーはんだ、ハロゲンフリー基板、六価クロムフリー鋼板	e-STUDIO3511、e-STUDIO4511、e-STUDIO350、e-STUDIO450
パナソニック コミュニケーションズ	1. ネットワーク機能を標準搭載	DP-3010、DP-2301
	・ネットワークコピー機能(タンデムコピー、リモートコピー)	DP-3010、DP-2301
	・ネットワークプリンタ機能(LPD、IPP)、セキュリティボックス	DP-3010、DP-2301
	・ネットワークスキャナー、プッシュ型スキャナー機能	DP-3010、DP-2301
	・FAX機能(マルチチャンネル/G4)	DP-3010、DP-2301
	・Eメール/インターネットFAX機能	DP-3010、DP-2301
	2. 大型タッチパネルと見やすわかりやすいビジュアル表示	DP-3010、DP-2301
	3. ウィングレス、フルフロント設計による省スペース化	DP-3010、DP-2301
	4. 両面お知らせ印字機能	DP-3010、DP-2301
5. 自動FAX切り替え機能	DP-3010、DP-2301	
6. 文書管理ソフト標準装備	DP-3010、DP-2301	
7. 機器管理ユーティリティ	DP-3010、DP-2301	
8. 国際エネルギースター、エコマーク、グリーン購入法	DP-3010、DP-2301	
9. 鉛フリーはんだ、クロムレス鋼板、重金属フリートナー	DP-3010、DP-2301	

2003年複写機新製品の主たる特長

会社名	主たる特長	搭載機種
富士ゼロックス	1. 面発光型半導体レーザー-VCSEL採用により、カラーレーザーで世界最高のプリント解像度リアル2,400dpiを実現。	DocuColor 1256 GA
	2. VCSELを使ってプリント解像度2,400dpiを実現するために、新開発の画像処理チップCLAPPERを搭載	DocuColor 1256 GA
	3. 2.2GHz Intel®Xeon™プロセッサ搭載のFiery EXP6000カラーサーバー採用によりバリアブルプリントを高速化	Color DocuTech 60 V
	4. カラー毎分11枚、モノクロ毎分16枚のデジタルカラー複合機、ラインナップを強化	DocuCentre Color 160 CP
	5. ユニバーサル仕様を搭載。光と音声でファックス着信やトラブル、操作方法を知らせる操作性と視認性	DocuCentre 402, DocuCentre 402 CF, DocuCentre 402 FS, DocuCentre 352, DocuCentre 352 CF, DocuCentre 352 FS
	6. 新規部品の使用率を30%に抑制することで製造時のCO2排出量を約75%削減	DocuCentre 507-MD, DocuCentre 507 CP-MD
	7. データセキュリティ機能:ハードディスク上書き消去機能、ハードディスク暗号化機能	DocuCentre 719CP, DocuCentre 659CP, DocuCentre 559CP
	8. コピースピード毎分71枚/65枚/55枚/の高生産性	DocuCentre 719, DocuCentre 659, DocuCentre 559, DocuCentre 719CP, DocuCentre 659CP, DocuCentre 559CP
	9. ホチキス/パンチ/中とじ製本/紙折り後工程を含めた高生産性	DocuCentre 1015, DocuCentre 1015S
	10. 重連印字機構の採用により、毎分1133ページの高速両面印刷を実現	DocuPrint 1100 CF
リコー	1. リユース部品使用率87%以上(質量比)のレンタル専用機	imagic MF3570RC, imagic MF4570RC, imagic MF5570RC, imagic MF7070RC
	2. エネルギー消費効率の低減や、鉛、塩化ビニルの削減など、環境に配慮した製品	imagic Neo 601, imagic Neo 751
	3. 高速、高生産、高耐久を実現したオンデマンド・プリンティング・マシン	imagic Neo 900Pro, imagic Neo 1050Pro
	4. デジタル融合機「imagic Neoシリーズ」のカラー最上位モデル	imagic Neo C380 モデル75
	5. 製造時の環境負荷低減と省エネ対応を実現する新製法の「PxPトナー」を初めて採用	imagic Neo 351, imagic Neo 451
	6. インターネットファックスなど、多彩な通信機能を搭載したデジタルネットワーク融合機	imagic Neo 221シリーズ, imagic Neo 271シリーズ, imagic Neo 352シリーズ, imagic Neo 452シリーズ
	7. カラー毎分28枚の高速出力をはじめとする優れた基本性能を継承しながら、新たに「インターネットファックス」や「スキャン to E-Mail」など、多彩な通信機能を搭載	imagic Neo C325, imagic Neo C385
	8. 最大1台4役(コピー/ファックス/プリンター/スキャナー)のA2判対応デジタルネットワーク融合機	imagic Neo W400
	9. A0判デジタル複合機として最低価格を実現した、ハイコストパフォーマンスモデル	imagic Wide 6020

禁無断転載

2003 年度
事務機器関連技術調査報告書(“ - 1 ”部)

発行 社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会
技術委員会 技術調査小委員会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目21番19号
秀和第2虎ノ門ビル
電話 03-3503-9821
FAX 03-3591-3646